

## コミュニティ・スクール

## 第5回委員会開催

○日時 一月二十四日(土) 十三時十五分より十五時まで

○場所 本校二階ランチルーム(さくらそう)

○出席者 八名(五名欠席) オブザーバー三名出席

○内容・議題

・ 六年生との熟議

(児童数を増やす取り組みについて)

・ 児童作品展の鑑賞

・ 委員長・学校長挨拶

・ 学教評価

・ 学校経営方針の承認

・ 今年度の反省

・ アンケート

春の気配も近づく中、今年度最後となるコミュニティ・スクール委員会を開催いたしました。

### 【六年生との熟議】

今回は、六年生とコミュニティ・スクール委員による熟議が行われました。テーマは「児童数を増やすための取り組み」です。児童たちは学校近くの荒川河川敷に着目し、水上アスレチックやスポーツイベントの開催といった独自のアイデアを次々と提案しました。

また、広い校庭や「少人数だからこそ広々と使える体育館」といった自校の強みを発見。

さらに、工業地帯という立地を活かした社会科見学の充実や、「新河岸あさごはん」の取り組みもアピール材料として挙げられました。活発な議論が交わされ、学校をより良くしたいという子供たちの熱い思いが伝わる、有意義な熟議となりました。

### 【一年間のまとめと来年度の経営方針】

今年度最後の委員会として、この一年の総括と来年度の経営方針について協議されました。

竹内委員長からは、ドッジボールやミュージカルの朝練習、金曜日の「新河岸あさごはん」など、CSの繋がりによる朝の活動の充実と言及。子どもたちが笑顔で過ごしていることこそが、今年度の大きな成果であると総括されました。

また、金子校長からは、ラジオ出演をきっかけとしたTシャツ作りやミュージカルを通じ、「地域とともにある学校」の発信が全国的な反響を呼んだことを報告。さらに、近隣校で不登校だった児童が本校の環境に惹かれて転入した事例に触れ、「一人一人の人生を変える手応えを感じている」との力強い言葉がありました。

### 【保護者の学校評価】

学校評価アンケートでは、全84世帯中53世帯から回答をいただきました。「児童の学力向上に向けたわかりやすい授業の実践」や「学びのエリア(幼・保・小・中)における連携教育の推進」といった項目に対し、五段階評価で回答をいただいています。

特筆すべきは、全ての質問項目において「当てはまらない」という回答が0件であったことです。日頃からの教育活動へのご支援が、このような温かい評価に繋がったものと感じております。さらに、前年度と比較して大きな伸びがあった項目は以下の通りです。

- ・児童理解・寄り添った指導…10パーセントのプラス
  - ・小規模を活かした学習活動…13パーセントのプラス
  - ・地域、保護者との連携…14パーセントのプラス
  - ・幼小中連携の推進…12パーセントのプラス
- 新河岸あさごはんや新河岸ミュージカルなどの新しい試みが高く評価されたことは、学校に対する関心と信頼の深まりの表れであり、大変心強く感じております。

### 【3学期の取組】

- ・小規模特認校の申請
- 学区域外からも通学可能となる「小規模特認校」の申請を板橋区教育委員会にしている。

- ・少人数教育の成果
- 不登校傾向にあった転入生が毎日元気に登校。本校の温かい雰囲気と豊かな教育環境が実証された。

- ・食育と地域連携
- フードバンク板橋からの寄付（米・牛乳）を活用。食材費高騰の中でも、給食の質（デザート追加等）を維持。

- ・文化、芸術活動
- 区の「夢企画」「児童合唱団」「劇団」「ダンス」を本校体育館で練習している。プロのアーティストの指導による文化発信を強化。

### 【令和8年度の学校経営方針】

- ・農業体験の拡充
  - ・田植え、稲刈り体験を全学年で行う予定。学校の特色を強化する。
  - ・入学式日程の変更
- 開式を「十三時十五分」に変更。午前中に授業と給食を実施することで、共働き家庭への負担軽減と、在校生（四～六年生）による歓迎を両立させる。

1月25日（日）青少年健全育成高島平地区ドッチボール大会



- ・3,4年の部、高島第三小学校との合同チーム「新河岸★高三フレンズ」が3位、
- ・5,6年の部「ガッシーズ」が見事優勝！

### 【iCS委員からの意見】

- ・通学路の改善（南門の活用）
- ・団地側（南側）からのアクセス改善のため、かつての南門を遊歩道として活用できるように区へ要望する。

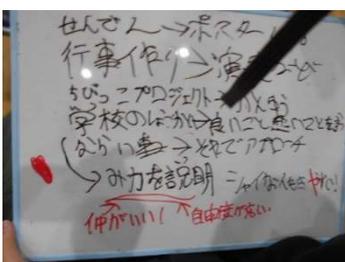
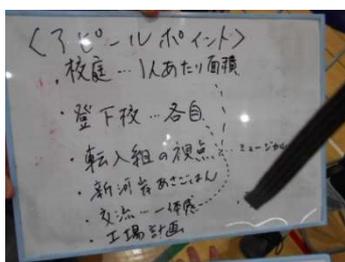
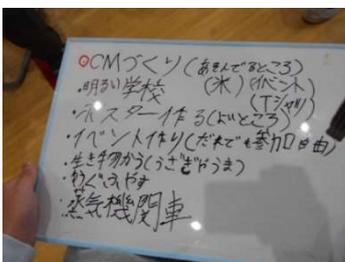
- ・卒業アルバムのコスト対策
- 児童減少に伴う制作費高騰への対応。データの活用や保護者による入稿など、コスト削減策を検討する。

- ・「あいキッズ」との柔軟な連携
- 施設貸出や行事協力において、行政の枠を超えた「子どもファースト」の視点で連携を強化する。

### 【決定・合意事項のまとめ】

- 【承認】 令和8年度学校経営方針（小規模特認校への推進）、年間行事予定の変更。

- 【継続】 南門アクセスの要望、卒業アルバムのコスト対策、新河岸小応援Tシャツ制作の募金活動。



6年生との熟議の内容をまとめたホワイトボード  
実現できるといいですね！  
皆さんよく考えられています。